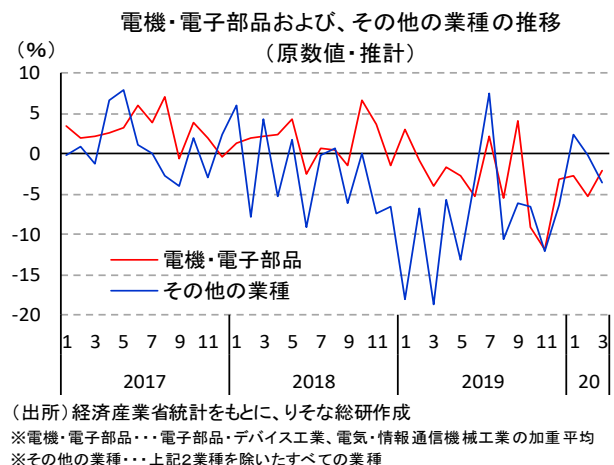
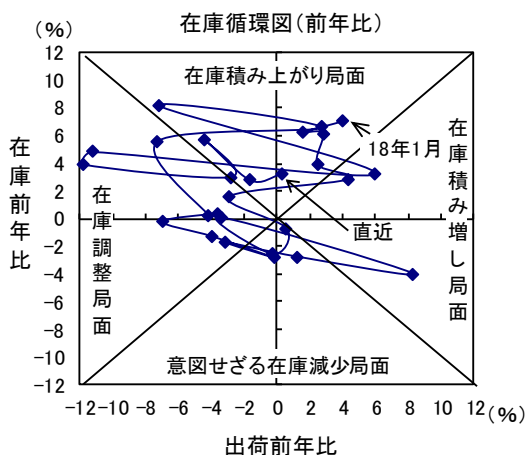
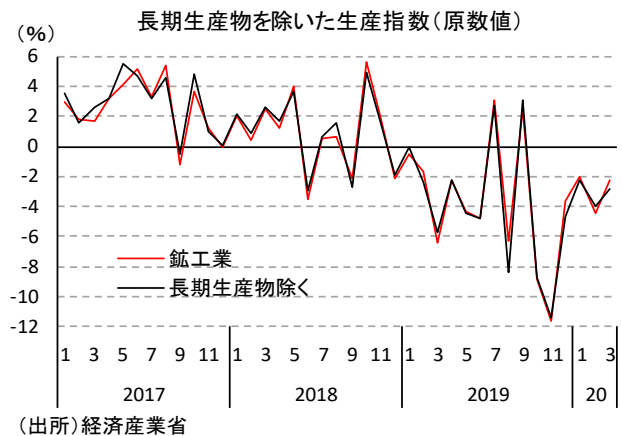
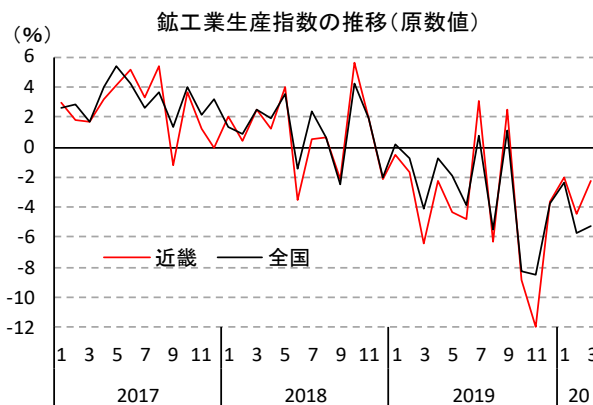


## 関西の景気トピックス【鉱工業指数（20年03月）】

- 20年3月の鉱工業生産動向（近畿経済産業局）の速報データによると、生産（原数値）は6か月連続の減少となった。前月と同様に、機械関連や鉄鋼関連の減少が目立っている。一方、蒸気タービンなどの長期生産物を除いた動きも、6か月連続の減少となっている。
- 在庫循環の動きをみると、前月と同じく、需要が企業予測を下回り、在庫が積み上がってしまう「在庫積み上がり局面」となっている。
- 生産全体を「電機・電子部品」と「その他の業種」に分けると、3月は電機・電子部品が6か月連続で減少となっている。ただし、電子部品に限れば、スマホや5G関連を中心に5か月連続で前年を上回っている。新型コロナの影響で輸出の減少が続く中、今後も生産全体としては減少傾向が続くとみられる。



※近畿の鉱工業指数に関する詳細は近畿経済産業局HPにてご確認ください。

本件照会先: 大阪本社 荒木秀之  
 TEL:070-6633-0038 mail:hd-araki@rri.co.jp